

「核兵器は一発たりとも

持ってはいけない」



ノーベル平和賞

被団協・田中熙巳さん講演



ノーベル平和賞の授賞式での、日本原水爆被害者団体協議会代表委員の田中熙巳さんの講演に、会場から1分以上に渡る拍手が鳴り響きました。

田中さんの演説から

私たちは、二つの基本要求进行掲げてきた。
一つは、日本政府の「戦争の被害は国民が受忍しなければならない」との主張に抗い、原爆被害は戦争を遂行した国によって償われなければならないという運動。
二つは、核兵器は極めて非人道的な兵器であり人類とは共存させてはならない、速やかに廃絶しなければならない、という運動だ。

ロシアやイスラエルなど、核兵器は2度と使用してはならないという「核のタブー」が壊されようとしていることに限らない憤りを覚える。

原爆投下後、目にした人々の死にざまは人間の死とはとても言えないありさまだった。戦争といえどもこんな殺し方をしてはいけない。

核兵器も戦争もない世界の人間社会を求めとともに頑張りましょう!

私達も核兵器廃絶へ全力 日本共産党

石破首相は、核を含む戦力で脅す「『拡大抑止』の実効性を高める」と核廃絶に背を向けますが、田中さんは「核兵器の保有と使用を前提とする核抑止論ではなく、核兵器は一発たりとも持ってはいけないというのが被爆者の心からの願いです」と訴えました。被爆国日本こそ、核兵器廃絶の先頭に立つべきです。日本共産党も全力をあげます。

参議院議員
(東京選出)

吉良よし子

きら・よしこ



「核兵器は一発たりとも

持ってはいけない」



ノーベル平和賞 被団協・田中熙巳さん講演



ノーベル平和賞の授賞式での、日本原水爆被害者団体協議会代表委員の田中熙巳さんの講演に、会場から1分以上に渡る拍手が鳴り響きました。

田中さんの演説から

私たちは、二つの基本要求进行掲げてきた。
一つは、日本政府の「戦争の被害は国民が受忍しなければならない」との主張に抗い、原爆被害は戦争を遂行した国によって償われなければならないという運動。
二つは、核兵器は極めて非人道的な兵器であり人類とは共存させてはならない、速やかに廃絶しなければならない、という運動だ。

ロシアやイスラエルなど、核兵器は2度と使用してはならないという「核のタブー」が壊されようとしていることに限らない憤りを覚える。

原爆投下後、目にした人々の死にざまは人間の死とはとても言えないありさまだった。戦争といえどもこんな殺し方をしてはいけない。

核兵器も戦争もない世界の人間社会を求めとともに頑張りましょう!

私達も核兵器廃絶へ全力 日本共産党

石破首相は、核を含む戦力で脅す「『拡大抑止』の実効性を高める」と核廃絶に背を向けますが、田中さんは「核兵器の保有と使用を前提とする核抑止論ではなく、核兵器は一発たりとも持ってはいけないというのが被爆者の心からの願いです」と訴えました。被爆国日本こそ、核兵器廃絶の先頭に立つべきです。日本共産党も全力をあげます。